















足関節観血的骨接合術クリニカルパス経過表NO.1 氏名()

主治医() 担当看護師()

目標			
1. 入院・治療・手術に対する理解と受け入れができる 2. 安定した全身状態で手術に臨むことができる 3. 麻酔の覚醒が良好である			
経過	手術前日	手術当日術前	手術当日術後
検査	採血、レントゲン 		手術室でレントゲンを撮ります
処置	主治医より手術について説明があります 看護師が必要物品や術後の説明をします 手術室の看護師より説明があります 手首にネームバンドをつけます 	手術衣に着替えます 腕に注射用の痛み止めのシールを貼ります。	酸素マスクをします 看護師が定期的に血圧、体温、脈、足の状態などを観察します
薬・点滴	手術2日前の21時に下剤を飲みます 胃薬を飲みます(前日の21時) 不眠時は睡眠剤の内服も可能です 薬剤師が内服薬について説明をします 	朝7時に少量の水分で胃薬を飲みます 点滴をします(10時頃) 手術室に入るまで点滴は続きます	点滴が続きます 抗生剤点滴終了後に点滴の針は抜きます 痛みが強いときは坐薬を使用します。我慢せずに伝えて下さい
活動	松葉杖か車椅子を使用して移動します 骨折しているほうの足は体重をかけないで下さい		手術した足は枕で挙上します 循環障害や腫れの防止のためにベッド上で足趾の運動をしてください
排泄	松葉杖か車椅子を使用してトイレで排泄できます		尿道に管が入ります(状況により抜去可能)
清潔	看護師が体を拭きます 		
食事	年齢、治療に応じた食事です 手術前日()時以降絶食となります ()時から水分も禁止です	絶飲食です 	帰宅して3時間後より水分が飲めます。看護師が飲み込み状態を観察して、異常がなければ食事を開始します
その他	入院までに飲んでた薬があれば提出して下さい 手術同意書、その他書類は記入してナースステーションまで提出して下さい <準備するもの> ・バスタオル1枚 ・T字帯1枚		医師より家族の方へ手術の説明があります 御家族の方は2階手術室前、又は病室でお待ち下さい

* 状況により予定が異なることもあります。ご質問があれば医師、看護師にお尋ね下さい。

足関節観血的骨接合術クリニカルパス経過表NO.2

目標	1. 疼痛のコントロールができる 2. 血圧・脈・体温に異常がない 3. 車椅子移動ができる	1. リハビリの進行が理解でき、意欲的に行うことができる 2. 活動範囲が広がり日常生活を安全に送ることができる 3. 退院後の生活について理解することができる			
経過	術後1日目	術後3日目	術後7日目	術後2週目	術後3週目～退院
検査	採血(朝6時頃)	採血(朝6時頃)	採血(朝6時頃) レントゲン 	医師の指示によりレントゲンを撮ります 必要に応じて採血があります	
処置				術後14日目頃抜糸を します。ギプスは外し 装具を装着します 	
点滴 薬	抗生剤の点滴を朝・夕にします (一日目で終了です)   鎮痛剤を服用します(毎食後)				
活動	リハビリセンターで松葉杖の練習をします 術後も手術したほうの足は体重をかけないでください 車椅子やベッドからの移動の時には転倒しないように注意しましょう 足趾の運動をこまめに行ってください			ギプスが外れたら 手術した足に体重を かけて歩行する 練習をします 	
排泄	松葉杖か車椅子を使用してトイレで排泄できます				
清潔	看護師が体を拭き 着替えをします 拭ける部分は自分 でお願いします 	ギプスの部分をビニールでカバーして介助でシャワーに入ることができます ギプス部分を覆うビニール袋とガムテープを準備してください  ギプスが外れたら足首の運動も開始します			
食事	年齢、治療に応じた食事を提供させていただきます 				
その他	入院費概算 約25万円 (3割負担)			医師より退院許可があれば看護師が 退院に向けての説明をします 